



かえるの声

平成25年 4月30日(火) No. 4

途別小学校の教育目標

あかるい子 (徳)

かしこい子 (知)

たくましい子 (体)

知・徳・体をバランスよく育てよう

豊かな心が見える姿



No.2 で書きましたが、本校では、「①基礎・基本を身に付けいかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力②自らを律しつつ、他人と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、③たくましく生きるための健康や体力」などの生きる力の育成を目指しています。

②の豊かな心については、すでにこれまでの教育による(学校・家庭での教育)育ちを次の子どもたちの姿から見るができます。

- 1 登下校時、低中学年のペースに合わせ、ゆっくりと安全を確かめながら歩いたり、自転車をこいだりする高学年の思いやり一杯の姿。
- 2 大人や中学生等に進んで挨拶をする児童の姿。
- 3 休み時間、年下の児童のことを考えながら、遊ぶことのできる姿。
- 4 休みの日に自ら進んで地域のゴミ拾いをする姿。

この豊かな心を、これからも継承していくように、また、より高めていくように教育活動を進めて参ります。

児童会活動スタート 目的意識を大切に

4月22日(月)、図書室で前期児童会総会が行われました。事務局や各委員会からのわかりやすい説明を、しっかりと聞き、質問をする子どもたちの姿が、とても印象的でした。

子どもたちには、決めた仕事をただ終わらせていくだけでなく、その仕事の目的を常に考えながら進めてほしいと話しました。仕事の終わりに振り返りをするのはもちろんのこと、進行中に中間の評価をすることは社会に出てからも大切なことです。

P T Aの会議や業務遂行に負けない児童会の運営が展開されるよう指導していきます。



子どもの意欲を高める 家庭づくりのヒント①

ゴールデンウィークの前半が終了しました。ご家庭では子どもたちと触れ合う時間がいつもより多くなったことと思います。以前ある研修会で教えていただいた「子どもの意欲を高める家庭づくりのヒント」を2回にわたってご紹介いたします。連休後半や連休後の生活で、ご活用いただければ幸いです。

「子どもの意欲を高める家庭づくりのヒント」

- (1) 「親の態度、家庭の雰囲気も教育力」
親の言葉遣い、態度、くせなどに子どもたちは注目しています。自然と子どもたちは身に付けてしまうので、家庭の雰囲気と共に大人が気を付けていく必要があります。
- (2) 「子どもの生活リズムをつくる」
早く寝かせようとするよりも、早く起こすことが効果的です。早く起きる習慣は早寝のリズムにつながります。「朝自分で起きてくることができる」ということも重要なポイントです。
- (3) 「お手伝いのできる子ども」
家庭でのお手伝いは子どもの生活技術を増やすことにつながります。生活技術がたくさん身に付くと、自分に自信をもつようになり、心の余裕や自身への誇りにつながり、思いやりの心をもつ子どもに育ちます。
- (4) 「子どもと夢を語る」
将来への夢や、希望をもっている子どもの学習への関心・意欲はすごく高いと言えます。夢や希望について子どもと共に語ったり、夢のもち方やヒントについて話したりすることが大切です。
- (5) 「父親の役割（出番）」
子育ての中で、父親が自分の役割や出番をしっかりと意識することが重要です。また、「父親の威厳」は他の家族（大人）がつくると意識も大切です。「子どもの前で父親の悪口は言わない」も鉄則です。

5月の行事予定

1	水	途別校下をきれいに
2	木	研修日
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	子どもの日
6	月	振替休日
7	火	家庭訪問① 避難訓練
8	水	家庭訪問② 町P連總會
9	木	家庭訪問③ 運動会合同会議
10	金	全校遠足
11	土	
12	日	
13	月	分掌会議 クラブ
14	火	
15	水	C I R（高学年） 職員会議
16	木	学校経営交流会 遠足予備日
17	金	運動会特別時間割開始 児童会 内科検診
18	土	PTA環境整備作業
19	日	
20	月	代かき予定日
21	火	新任校長研修会①
22	水	新任校長研修会②
23	木	田植え予定日
24	金	児童会
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	運動会総練習 花壇づくり
30	木	校長会議
31	金	運動会前日準備 月末統計

家庭訪問が始まります

5月7日（火）より家庭訪問週間が始まります。お子様のご家庭での様子や保護者の皆様の学校に対するご意見などをお聞かせください。短い時間ではありますが、家庭と学校をつなぐ第1歩の有意義な時間になれば幸いです。

また、家庭訪問以外でも、何か気になることや相談などいつでも遠慮無く担任にお話してください。

